

知るは楽しい！琵琶湖文化館

[第20回] クイズ チャレンジ!!

琵琶湖文化館の収蔵品の中から、あるいは知っているようで知らない文化財のことについて、あれこれクイズにしてみました。是非チャレンジしてみてください！

問題 58



(画像提供)

公益財団法人びわ湖
芸術文化財団

1977年(昭和52年)に滋賀県民の総合文化誌として発刊された「湖国と文化」^{ここく}。年4回の季刊発行を続け、湖国唯一の文化情報誌として、みなさんに親しまれています。創刊以来その表紙には、絵画や工芸品、四季折々の琵琶湖の風景などが採用されていますが、そこで問題です。現在(2021年1月)までに刊行されている174刊のうち、琵琶湖文化館が収蔵する文化財が表紙グラビアを飾ったことは、何回あるでしょうか？

- ① 1回 ② 2回 ③ 3回

問題 59



滋賀の文化情報誌「湖国と文化」2021年1月冬174号の表紙を飾ったのは、琵琶湖文化館に寄託されている重要文化財 地蔵菩薩立像(近江八幡市・東南寺蔵)です。

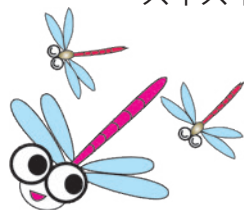
涼やかな目元に口を引き結んだ意思の強い表情が印象的な地蔵菩薩さま。実はこのお像は、浄土信仰の影響を受けた衆生を救済する一般的な地蔵菩薩とは異なり、ある「モノ」を持っておりません。さて、それはいったい何でしょうか？

- ① 念珠 ^{ねんじゆ} ② 宝珠 ^{ほうじゆ} ③ 錫杖 ^{しゃくじやう}

問題 60

琵琶湖文化館のマスコットキャラクターといえば、みなさんご存じ(?!)トンボの「あきつ君」。スイスイと飛び回る赤トンボは、日本人にとっては馴染み深い昆虫ですね。

しかしトンボはただの昆虫にあらず。。。実は、その「習性」^{しゆせい}から、勝負に強く縁起のよい生き物とされてきました。では問題です。トンボの縁起のいい「習性」とはいったい何でしょうか？
受験で頑張るみなさんにも、きっとご利益があります・よ!!



クリックすると画像を
ダウンロードできます



- ① 大きな目で先を見通す
② 赤いしっぽが勝利に導く
③ 前にしか進まない

ヒント：[🔍 あきつブログ 2018.1.12
受験生の皆さんへ]

滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634
E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp
ウェブサイト / <http://www.biwakobunkakan.jp>

クイズの答えは、裏面に豆知識と一緒に掲載しています。当館のウェブサイトでは、様々なクイズを随時更新しています。答えのヒントとなる「滋賀県の指定文化財」や「収蔵品紹介」などのページもご覧いただけますので是非チェックしてみてくださいね。



知るは楽しい！琵琶湖文化館

[第20回] クイズチャレンジ!!

【解答編】

答え 58 正解は【③ 3回】



1999.10 秋 89号 特集「近江のほとけたち」
表紙：県指定文化財 木造薬師如来坐像
(甲賀市大日寺所蔵 / 琵琶湖文化館寄託)

2019.1 冬 166号 特集「朝鮮通信使と近江」
表紙：琵琶湖図 (琵琶湖文化館蔵)

2021.1 冬 174号 特集「近江の祈り～琵琶湖文化館の至宝」
表紙：重要文化財 木造地藏菩薩立像
(近江八幡市・東南寺 / 琵琶湖文化館寄託)

毎回 100 頁ものボリュームで定期刊行されている「湖国と文化」。その継続性は公的文化情報誌では日本随一です。※湖国と文化 120号 (2007.7 夏号) より



(画像提供)
公益財団法人びわ湖
芸術文化財団

ちなみに、記念すべき創刊号 (1977.9 秋) では故三橋節子さんが描いた「鬼子母神」の美しい絵が表紙を飾り、本文では誌上美術館として琵琶湖文化館学芸員が執筆させていただきました。

答え 59

正解は【③ 錫杖】

重要文化財 地蔵菩薩立像
(近江八幡市・東南寺蔵)



地蔵菩薩は、サンスクリット語で「クシティガルバ」といい、大地に満ちるさまざまな^{くどく}功德を象徴する菩薩さまです。髪をそって頭を丸め、袈裟をまとった僧侶の姿をとります。左手に人々の願いをかなえる宝珠^{ほうじゆ}を持ち、右手には地獄に墮ちた人を救うためにこちらに向かってくるときに突いている錫杖^{しゃくじょう}を持っていることが一般的です。

地獄に墮ちず、極楽浄土に生まれ変わりたいと願う浄土信仰が広まる前に造られた地蔵菩薩像は錫杖を持っていないことが多く、本像も10世紀の作と考えられ、県内の地蔵菩薩像の中では最古級の像です。

しゃくじょう
錫杖



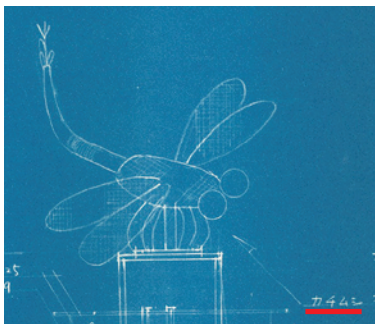
よ がん
与願印



ほうじゆ
宝珠



答え 60 正解は【③ 前にしか進まない】



トンボは前にしか進まず、退くことをしません。「不退転 (信念を持ち、何事にも屈しないこと)」の精神を表すもの、勇猛果敢で勝負強い虫として、勝利を呼ぶ「勝ち虫」と言われていたそうです。

琵琶湖文化館創建当時の建設図面にも、しっかりと「カチムシ」と書かれているのですよ。

縁起の良さにあやかって、前進あるのみ！デス!!



あきつブログ 2019.1.17 文化館とトンボの由来 (2)
2019.1.15 文化館とトンボの由来

クリックすると画像をダウンロードできます



滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634

ウェブサイト / <http://www.biwakobunkakan.jp> E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp